

特別展

祈りの

カタチ

丹後に生きた

人々の願い

2022年

10月22日 土

12月11日 日

重要文化財  
絹本着色紅玻璃阿弥陀像  
(成相寺蔵・京都国立博物館寄託)  
※10/22～11/20の期間限定展示

【開館時間】 午前9時～午後4時30分

- \*10月22日(土)・29日(土)、11月3日(木・祝)～5日(土)は午後9時まで開館
- \*10月22日～11月7日は当館周辺のライトアップを実施

【休館日】 毎週月曜日

【入館料】 大人250円 小人70円(団体割引あり)

- \*11月3日(木・祝)～5日(土)、19日(土)、20日(日)は関西文化の日のため入館無料
- \*65歳以上の方、障害者手帳をお持ちの方とその介護者は無料
- \*「きょうと子育て応援パスポート」が利用可能

最新情報はこちらをチェック!

〒629-2234



HP



Instagram



Twitter

京都府宮津市字国分小字天王山 611-1  
TEL 0772-27-0230 FAX 0772-27-0020

HP <http://www.kyoto-be.ne.jp/tango-m/>



ふるさとミュージアム丹後

海の京都

(京都府立丹後郷土資料館)



# 特別展

# 祈りのカタチ

— 丹後に生きた  
人々の願い —

新型コロナウイルス感染症によるパンデミック（世界的大流行）により、各地で感染終息へ向けたさまざまな祈りがおこなわれています。

古来、祈りは、寺社でよくおこなわれる疫病退散や厄除の祈願等の行事だけでなく、日々の生活の様々な場面でおこなわれてきました。それらは、祭祀遺物や神像、絵画などさまざまなカタチで伝えられています。

この展覧会では、縄文時代から現代に至る祭祀や信仰にかかわる地域ゆかりの貴重な文化財の展示を通して、そこに込められた丹後の人々の祈りを読み解きます。



①



②



③



④

- ① 重要文化財 袈裟禪文銅鐸  
(与謝野町・梅林寺蔵、京都国立博物館寄託)
- ② 重要文化財 木造女神坐像 (与謝野町・板列八幡神社蔵)
- ③ 聖観音懸仏 (京丹后市・上山寺旧蔵、奈良国立博物館蔵)
- ④ 京都府指定文化財 紙本著色清園寺縁起のうち第1幅  
(福知山市・清園寺蔵、京都国立博物館寄託)

※文化財保護のため会期中に一部展示替があります。詳しくは当館ホームページをご確認ください。

## 関連イベント

### 文化財講座

- 11月 5日 (土) 19:00～ 「古代丹後の祈りと信仰」  
講師：菱田 哲郎氏 (京都府立大学文学部教授)
- 11月 19日 (土) 11:30～ 「丹後の仏教文化」  
講師：若杉 準治氏 (京都国立博物館名誉館員)

### 京都府域展開アートプロジェクト「ALTERNATIVE KYOTO —もうひとつの京都—Artspace of the light」 in 宮津 天橋立

会期：9月23日 (金・祝)～10月23日 (日) 18:00～21:00  
 場所：天橋立公園内小天橋広場／元伊勢 籠神社／天橋立公園内  
 主催：「海の京都」天橋立地区協議会／京都府  
 ※入場無料。金土日祝のみ開催。詳細は下記特設ウェブサイトをご覧ください。  
<https://2022.alternative-kyoto.jp/exhibition/miyazu/>  
 ※特別展期間中は、当館にて京都府域展開アートプロジェクトのこれまでの活動に関する映像展示を実施します。

### 銅鐸铸造体験

11月3日 (木・祝) ①10:00～11:30 ②13:30～15:00  
 ※体験無料。先着順。各回20名程度。時間内に随時受付。

### アクセス

京都丹後鉄道宮豊線「天橋立駅」または「岩滝口駅」から丹海バス伊根方面行き「丹後郷土資料館」下車または「国分」下車徒歩5分「与謝天橋立IC」から車で10分



心を、うごかそう。  
Art Moves Us All.

